

令和3年度 伊井小学校 学校評価結果【前期】

項目	重点目標	具体的取組	評価の観点	評価者	A+B 結果	R2 前期	目標 指数 (%)	
確かな学力	1 基礎基本と主体的に学習する力の向上	①主体的な学びの視点に立つ授業改善	子どもたちが授業に主体的に取り組むように努めた。(導入、発問、振り返り等)	教職員	100	100	90	
			授業に主体的に取り組んだ。	児童	100	100	90	
			学校は子どもたちが授業に主体的に取り組めるよう工夫している。	保護者	99	96	90	
		②学び合い、わかる授業づくり	わかる授業に努めた。	教職員	100	100	90	
			個のニーズに応じた指導を常に心がけた。	教職員	100	100	90	
			日々の授業がわかった。	児童	97	99	90	
		③ICTの活用	ICTを効果的に活用し、理解が深まる学習、協働的な学習を進めた。	教職員	100	-	100	
			タブレットを使って楽しく学習できた。	児童	99	-	90	
			ICTを活用し、工夫した授業に取り組んでいた。	保護者	96	-	90	
		④自主学習「い〜い自学」の活用 設定時間の意識化	家庭での学習の指導を継続的に行った。(設定時間、自学のしかた等)	教職員	100	100	80	
			家庭で時間が余った時、自主学習に取り組んだ。	児童	78	93	80	
			子どもたちは自主学習に取り組んでいた。	保護者	77	77	80	
		2 読書習慣の育成	⑤読書に親しむための取組	読書指導に継続的に取り組み、読書習慣の向上を図った。	教職員	100	100	80
				読書に継続的に取り組むことができた。	児童	78	80	80
				家庭で読書をしている。	保護者	55	-	80
	1 思いやりの心の育成	⑥あいさつの習慣化推進	児童に対して自分から進んで誰にでもあいさつするように指導を行った。	教職員	100	100	90	
			学校や地域で「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」等のあいさつを自分から行った。	児童	100	97	80	
			子どもたちは、地域の人に自分から「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」などのあいさつをしていた。	保護者	79	85	80	
⑦規則を尊重する態度の育成		時間を守って行動し、廊下を走らないように指導した。	教職員	100	-	90		
		時間を守って行動し、廊下を走らないように気をつけた。	児童	90	-	90		
⑧思いやりの心の育成		相手を思いやり親切にする指導を継続して行った。	教職員	100	100	90		
		相手を思いやり親切にしている。	児童	98	94	90		
		子どもたちは相手を思いやり、親切にしている。	保護者	89	87	90		
豊かな心								

項目	重点目標	具体的取組	評価の観点	評価者	A+B 結果	R2 前期	目標 指数 (%)
2 いじめ不登校の防止	⑨楽しい学校生活	学校生活が楽しくなるよう努めている。	教職員	100	100	90	
		学校に来るのが楽しい。	児童	99	93	90	
		子どもたちは学校へ行くのが楽しいと思っている。	保護者	99	89	90	
	⑩児童理解	児童理解に積極的に努めた。	教職員	100	100	100	
		自尊感情を高める指導に努めた。	教職員	100	100	90	
		学校の先生は、自分の話を聞いてくれる。	児童	100	100	100	
		学校では、子どもの相談に応じたり、「ハートふれあい週間」による面談等で、児童理解に努めている。	保護者	99	93	90	
	健やかな体	1 望ましい生活習慣の育成	⑪早寝・早起き・朝ごはんの取組	早寝・早起き・朝ごはんの指導を継続して行う。	教職員	100	100
早寝・早起き・朝ごはんに毎日取り組む。				児童	99	97	80
子どもたちは早寝・早起き・朝ごはんに毎日取り組んでいる。				保護者	96	94	80
⑫ゲーム、インターネット利用時のルール		スマートルールや家庭読書の日をもとに指導している。	教職員	100	100	80	
		ゲーム、インターネットはルールを守って、見たり使ったりしている。	児童	93	76	80	
		家庭のルールをつくり、守るよう取り組んでいる。	保護者	84	83	80	
2 主体的に取り組む運動習慣の育成		⑬主体的に取り組む運動習慣の育成	授業や業間体育で記録が伸びるよう励まししながら指導した。	教職員	100	-	90
			授業や業間体育で記録が伸びるよう努めた。	児童	-	-	90
			学校は、子どもたちがめあてをもって体力向上に取り組めるよう努めている。	保護者	91	99	90
信頼される学校		1 ふるさと学習、地域教育力の活用推進	⑭伊井っ子ESDの推進	ESDに関する学習や活動を積極的に進めた。	教職員	100	-
	自分ができることに進んで取り組んだ。			児童	99	-	90
	子どもたちは、自分ができることに進んで取り組んでいた。			保護者	89	-	90
	2 地域への情報発信	⑮地域との連携	地域の教育資源や人材を活用した教育活動を進めている。	教職員	100	56	90
			地域の行事に参加したり、地域の人とふれあったりすることは楽しい。	児童	100	99	90
			学校は、地域の教育資源や人材を活用した教育活動を進めている。	保護者	89	90	90
		⑯学習や生活の様子を伝えるための工夫	お便りやホームページなどを通して学習や生活の様子を伝えている。	教職員	100	100	90
			お便りやホームページなどを通して子どもたちの学習や生活の様子がわかる。	保護者	95	92	90

今年度変更された部分

目標指数以下、昨年より低下